

## 環境 コンサルティング

廃棄物処理法は、廃棄物の排出を抑え、発生した廃棄物はリサイクルする等の適正な処理をすることで私たちの生活環境が守られることを目的としています。しかし、現代の社会において大量発生、大量消費、大量廃棄に減少傾向は見られず、最終処分場の能力にも限界が近づいています。

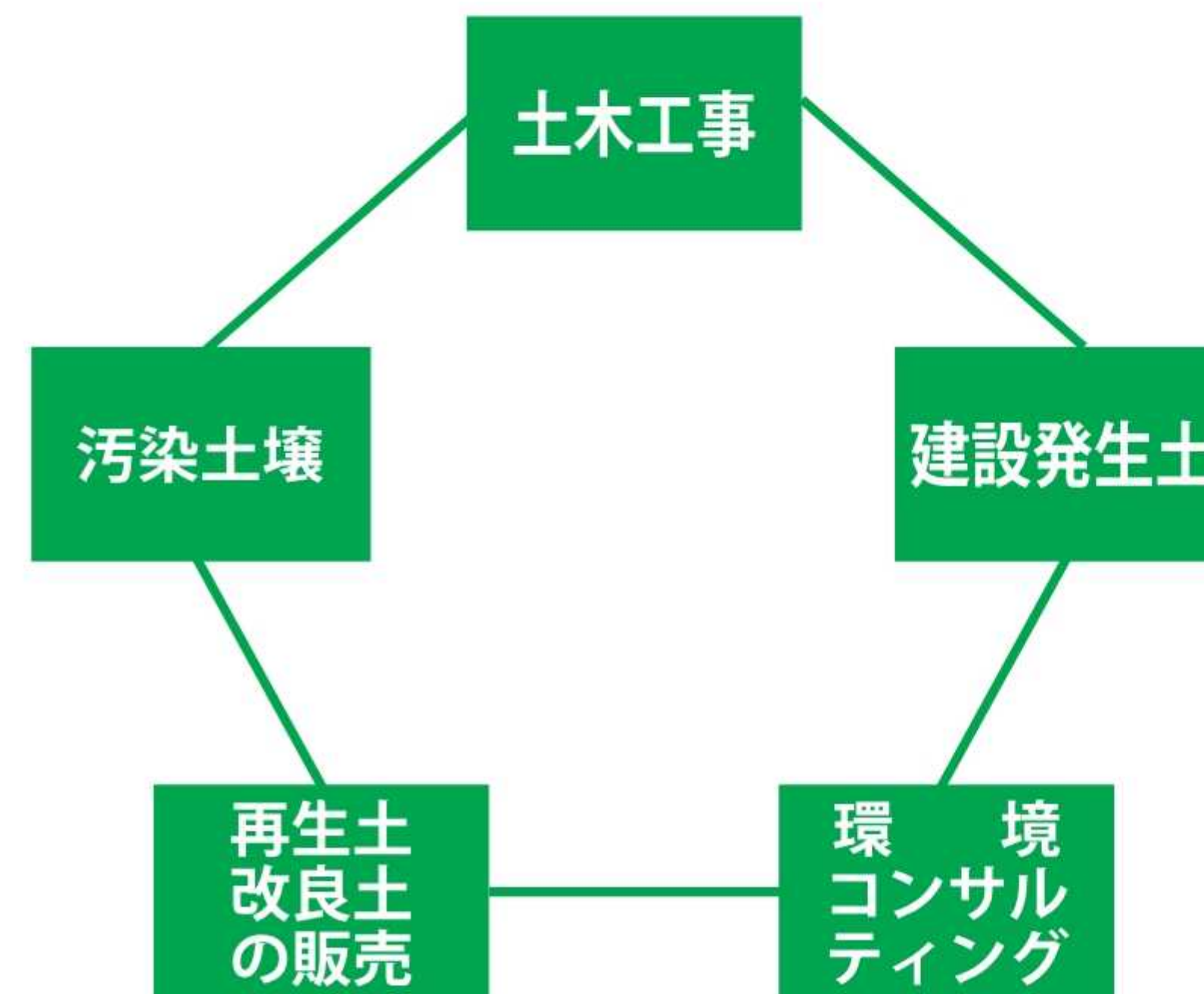
そこで私共では循環型社会の実現に向けた発生制御・再利用・再生利用の3R活動を推進し、環境問題に真剣に取り組み排出事業者様が抱えておられる問題に対し利便性やコスト削減等を含め全力でご提案させていただきます。

特に建設現場等で発生される無機性汚泥や汚染土の取引処理会社は近畿一円に広がり、運搬、処理、再利用とトータルでサポートいたします。



Recycling for GREEN & SMILE.  
株式会社ハーモニックス

## 土砂の適正処理・管理のご提案



YOSHIKAWA LOGISTICS Group  
吉川グループのご紹介

吉川グループは、リサイクル事業、食品、鉄鋼、セメント、エネルギーなど幅広い事業を展開。総合的なロジスティックシステムで快適な暮らしをサポートしています。

グループ企業数 国内15社  
グループ社員数 217拠点 8,156名 (平成29年4月現在)

近畿最大級の処理施設・日本全国対応のハーモグループ

### 本社工場



### 高石工場



## 株式会社ハーモニックス

設立 平成7年5月

資本金 2,000万円

事業項目 産業廃棄物中間処理 (無機性汚泥・脱水・造粒固化)

産業廃棄物 (破碎・選別)

汚染土壌浄化等処理、浄化 (抽出・洗浄処理)

汚染土壌分別等処理 (異物除去・含水率調整)

お問い合わせ先

土木部

TEL 06-4804-1350

〒554-0032 大阪市此花区梅町2丁目2番13号

E-mail [info@harmoni-nix.co.jp](mailto:info@harmoni-nix.co.jp)



## 土木工事

### ・土木工事全般

#### <特定建設業の許可>

許可番号 大阪府知事 許可(特-29) 第148973号

許可の有効期限 平成29年11月24日から平成34年11月23日まで

建設業の種類	土木工事業	とび・土工工事業
	石工事業	鋼構造物工事業
	舗装工事業	しゅんせつ工事業
	塗装工事業	水道施設工事業
	解体工事業	



## 建設発生土

- ・土砂処分先との交渉
- ・処分先許可等の確認作業
- ・行政への申請書類作成
- ・申請業務、交渉全般
- ・搬出計画作成
- ・土砂運搬車両手配管理
- ・マニフェスト、搬出処理量管理



建設発生土とは、建設工事から搬出される土砂であり、廃棄物処理法に規定される廃棄物には該当しません。

埋立や盛土の材料として土地造成などに利用できる有用な再生資源であり、「資源の有効な利用の促進に関する法律」において、必要な建設副産物とされています。

ハーモニックスは、その発生事業者と処分場とのマッチングをさせていただきます。

## 汚染土壌

- ・地歴、土壌調査
- ・対策工事計画策定
- ・土対法12条、14条、16条申請
- ・施工管理
- ・汚染土運搬管理
- ・汚染土処理
- ・管理票、搬出処理量管理



### ※オンサイト工事

- ・行政申請書作成
- ・申請業務、交渉全般
- ・プラント設置
- ・運営管理

2010年4月の土壌汚染対策法改正により、土壌汚染の状況把握や、適正処理のための制度が拡充されました。

土壌汚染問題の解決には、土壌に蓄積された有害物質の特性を十分理解したうえで、土壌調査で汚染した範囲を的確に把握し、対象地の汚染状況や立地条件に応じて確実かつ経済的な対策をご提案し、実施させていただきます。

## 再生土 改良土 の販売

- ・土質試験表、分析表などの手配
- ・搬入計画作成
- ・運搬車両手配
- ・搬入量管理

建設現場等で発生した無機性汚泥は再生資源です。循環型社会が求められている現在において100%リサイクルの改良土・再生土は環境面だけでなく、品質・安全性にすぐれています。

環境省が認めた高度安定処理が可能なプラントで製造された第一種改良土は従来の造粒固化システムで問題となっていた再泥化が防止され、路盤材や盛土などに使える高品質な土木資材として利用いただけます。



■リサイクルプラントシステムフロー図

